

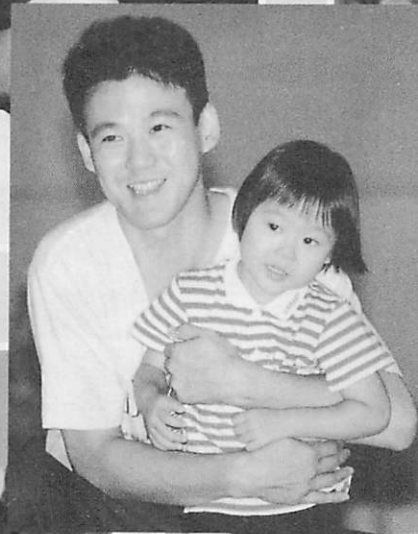
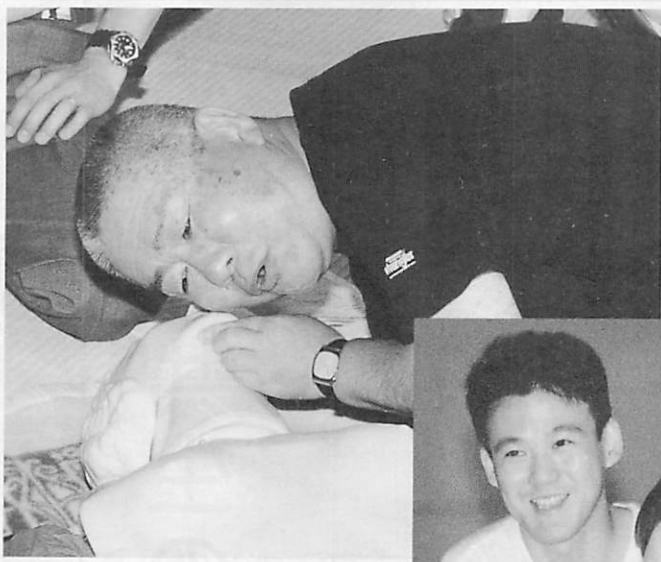
広報

むろらん

October
10
1999

特集

心にバリアはないですか



特集

心にバリアはないですか

—めざせ共生のまち—

障害のある人とまちで出会った。

こんなとき、つい身構えたり、避けたり、あるいは特別なものを見るような目を向けてしまうことはないだろうか。

障害のある人が困っている。

こんなとき、自然に手を差し伸べられるだろうか。

あなたの心にバリアはないですか。

●ノーマライゼーション

1959年デンマークの“知恵遅れ”の子を持つ親の運動のなかから提唱されてきた考えを表現したもので、その後、欧米諸国でも使われ、日本でも1970年代ごろから注目されてきた。

高齢者も若者も、障害のある人もそうでない人も、すべて人間として普通（ノーマル）の生活を送るため、共に暮らし、共に生きていく社会こそノーマルである、という考え方。

key word

キーワード

●バリアフリー

障害を持った人、体が不自由な人や高齢者が社会生活を営むうえで、支障がないよう、例えば手すりを付けたり、床や道路の段差をなくすなど、障害・障壁（バリア）となるものを取り除く工夫をすること。

四つの障壁

「障害者」という立場になったとき、そこには4つの壁があるという。第一は、法律や社会制度といった「社会的しくみの障壁」、第二は、住まい、建物、道路、交通機関等の「物理的な障壁」、第三は、コミュニケーション、新聞、テレビ、芸術、スポーツなどの「情報・文化の障壁」、そして第四に「心の障壁」。

障害者に対する関心は以前に比べ高まったとはいえ、正しい理解と認識となるとまだまだ不十分な状況にあるのは確か。

すべての障壁を取り除く一番の力を握るのはこの「心の障壁」を取り除くこと。この壁を残したままでは、それに続く制度や物的な整備、情報・文化といった壁も越えられない。

障害者がまちや人に慣れ、人やまちな人も障害者に慣れて、そこに障害者を含めた生活が生まれてくる。それが心の障壁を取り除くこと―すなわち「心のバリアフリー」だ。

20人に1人

これは、いわゆる一般的に生活する上で、何らかの支援や援助が必要な「障害者」と言われる人の割合。全国で500万人以上、室蘭市内では5千人以上を数える。

障害といっても大きくは身体や知

的、精神に分かれ、障害の部位も程度も人によりさまざま。外見では障害者とは分からない人もいれば、複数の障害を持つ人、病気や事故によるものや、生まれつきのものなど、人によってその状態は大きく異なる。

また、身体障害者のうち、約半数は65歳以上の高齢者であり、これからの超高齢化社会の中で、高齢からくる機能障害を負う人がいっそう増えてくることが予想される。

若い力

最近では障害を持つ人の活躍を目にする機会も多い。長野オリンピックと同時期に行われたパラリンピック（障害者のオリンピック）や、そのパラリンピックに日本人最年少出場を果たした高校生、丸山直也選手が義足で始球式を務めた全国高校野球選手権大会（夏の甲子園）など、感動を呼んだ場面は記憶にも新しい。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
昨年10月、先天性四肢切断（生まれつき両手足がない）という障害を持つ乙武洋匡さんが、自分の障害についての考えと、これまでの生活についてまとめた「五体不満足」を出版した。

その著書の中で乙武さんは、心のバリアを取り除くためには、子供のころの環境が重要と考える。

（一部抜粋）

「（電動車椅子で）道を歩いてい

●本の紹介●



ごたいふまんぞく
五体不満足

（講談社）

おとだけ ひろただ
乙武 洋匡 著

乙武洋匡さん。東京都在住の大学生、23歳。「五体不満足」は、この1年間で400万部以上を販売する異例の大ベストセラーとなった。乙武さんは、自分の障害を単なる「身体的特徴」として捉え、障害者を異端視しない社会を目指す「心のバリアフリー」に貢献するため活動している。

ると、すれ違う子供に『あの人、手と足がないよ。お母さん、どうして？』と言われる。お母さんは慌ててボクに『ごめんない。ごめんない』と頭を下げ、子供を引っ張って行ってしまふ。そのたびにボクは残念に思う。またひとり、障害者に対する良き理解者を増やすチャンスを見逃してしまつたと。子供は純粋だ。障害者を見れば『どうして？』との疑問を抱くが、その疑問が解消されれば、わけ隔てなく接してくれる。『どうして？』という疑問をぶつけてきてほしい。その疑問を心に残したままにすることが、障害者に対する『心の壁』となってしまうのだ。そして、その疑問が解かれ、子供たちの中に障害者に対する『慣れ』が生じた時、『心のバリアフリー』は実現される。

障害を持つということ 新たな自分への「チャレンジ」



石岡 正義さん (67歳)

奥尻島出身、漁協職員として道東方面勤務から17年前に室蘭へ。11年前、病気のため失明。その翌年の盲導犬「ジェリー」との出会いが希望の光となる。

突然障害者と呼ばれる立場に自分になることを想像できるだろうか。障害を持って初めて分かることがある。障害を持つ人がどのような事を考え、また、何を望んでいるのかについて実際に障害を持つ2人に話を伺った。

闇の世界へ

そのときが来るのが恐かった。受け入れ難い現実が近づこうとしてくる。だんだん薄れる映像の中で、二度とは見ることもない現実の世界を必死に記憶のアルバムの中に刻み込んだ。心の中に映る映像は今もあつきのままだ。

「目が見えなくなつてからは、しばらくはショックで何もする気が起きなかつた。いや、できないと思ひ込んでいたのかもしれない」。ほとんど家にこもりきりの生活が続いた。

光が射してきた

奥さんと外出中、たまたま盲導犬に出会う。「お父さん、盲導犬よ。」

さわらせてもらいましょうよ」。

盲導犬に初めて触れた。「この犬が人間を誘導するのから健康維持にも良さそうだな」。

飼い主に北海道盲導犬協会を紹介してもらい、たまたま運良く希望してから間もなく第二の目となる親友がやってきた。名前は「ジェリー」。賢く、気持ちのやさしいラブラドル・レトリバーだ。

以来、ジェリーが来る前は奥さんの肩につかまって歩いていたが、今では病院に行く時以外は、奥さんの手を借りることもほとんどなく、自由に外出することができるよう。毎朝の散歩も欠かせない日課となった。行動範囲も広くなり、新たな可能性も見えてきた。

社会の壁

盲導犬は、全国的にもそれほど普及しているとはいえない。現在市内で活躍しているのは、ジェリーとほかにもう一頭だけ。まだまだ珍しい貴重な存在だ。「子供たちに囲まれることもある。盲導犬は外に出れば主人の安全を守るという大切な任務があり、触られるのはあまり良くはないけれど、子供の社会勉強と、障害者への理解を深めてもらうための教材として、ふれあう機会を大切にしているんです」。

一方で、盲導犬を持ちたがらない人も多いという。つえを利用して自



外へ出ると段差や障害物などバリアが多い。開いたままのマンホールに落ちたことも…



できることが増えると意欲も湧いてくる。庭の手入れもすべて自分で手がける



植木で作った北海道地図



入力文字を音声で知らせる点字用ワープロ

— 障害を持っても 前向きに生きなきゃ —

力歩行が可能な人や实际需要としない人もいるが、持つとなると問題も大きい。盲導犬を持つことが新たな障害を生むことを心配する視覚障害者が多いからだ。

一つは世話の問題。餌をあげたり、汚物の始末をしたりと、障害のある人が自分でするとなるとかなりの負担だ。もう一つの理由は、社会の理解と受け入れ体制。

以前はジェリーと一緒に公共の交通機関に乗れなかったり、食堂への入店を拒否されたり、また、ある病院の中に入るのを要望してから実現されるまでには、何と9年もかかったという。

そんな周囲の理解のなさに昔はよく怒っていたが、最近ではあまりもめごとはなくなったという。それは、「確かに障害者に対して少しずつ世間の理解が進んできたのも事実かもしれないけれど、それ以上に、もめごとを避けるようになったのかもしれない。

ないな。私たちのこの時代で、これだけの苦労があるのだから、障害を持った先輩たちはもつともつと大変だっただろうなど、つくづく思いますが、

障害を持つ人へ

60歳から丸1年かけて点字を覚え、2年目からは点字用ワープロに挑戦し、現在暇をみては自分史の製作にとりかかっている。「『20歳の旅立ち』のころまではいったかな。ただ、点字用ワープロを習う人があまりいないので張り合いがない。最近では音声で入力文字を知らせてくれるワープロもあり、目が見えなくても、何でもできる時代。少しの勇

気と努力で可能性がうんと広がる、便利な時代なのに。」

便利になったおかげで、出費がかさむのが一番の悩みだとか。

「私のように目の不自由な人はたくさんいるが、一般的に外に出たがらない人が多い。家にこもりつきりではダメ。もつと積極的に外に出た方が良いのではないだろうか。失明者はショックが大きいけど、ずっとそれに縛られてはいけない。何にでも積極的に、前向きになれば、できることや楽しみも増えてくるはず。」

目に見える光は失ったが、希望の光はその輝きをいっそう増しているようだ。

北海道盲導犬協会（札幌市）

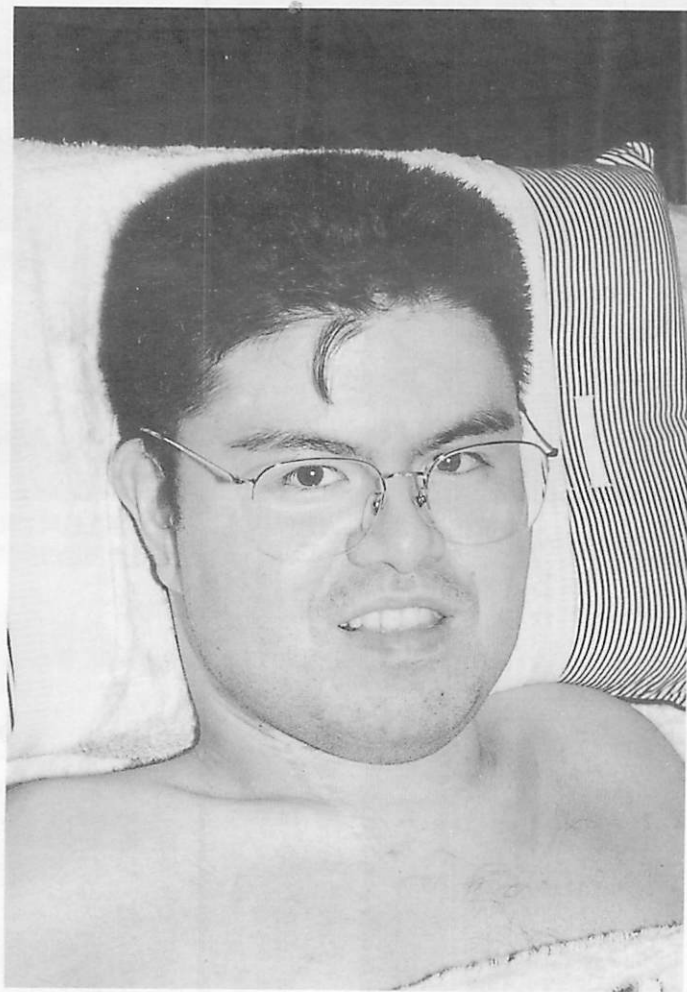
盲導犬を教育訓練し、視覚障害者に提供するほか、視覚障害者自身の歩行や点字の訓練など、日常生活の訓練施設としての機能も併せ持っている。

これまでに北海道と東北地方の一部に合計315頭の盲導犬を提供。毎年約15頭が訓練を卒業し、現在99頭が活躍中。盲導犬の活躍期間は2歳～12歳くらいまでの約10年間。その種類はほとんどがラブラドル・レトリバー。活躍後は盲導犬協会内の老犬ホームで余生を過ごす。

盲導犬の利用希望者には、それほど待つことなく提供されているが、視覚障害者の割合から見てもその利用者は圧倒的に少ないのが現状。

橋根 浩勝さん (28歳)

交通事故のため、20歳で首から下の自由が全く利かなくなる。障害を持つ自分と社会との関わりについて、現在その可能性を模索している。



—自然な事が自然にできる

そんな社会へ—

予期せぬ出来事

8年前の平成3年8月18日、ちょうど20歳の時だった。車を運転中、事故により頸椎を損傷。自分の力では身動きができない体になった。

当時の記憶はほとんどない。ただ、「生と死の狭間で、これだけの障害を抱えてでも、「生きる」という道を選択したのでしょう」。

事故後の数年間は「生きる」のに必死で、時間はあつという間に過ぎていった。

現在、様々な理由で一時的な入院はあるが、ほとんど自宅での生活が可能となった。

新しい自分

障害を負ったからの生活環境は一変した。電動車椅子に、車椅子ごと乗れる乗用車、家の中は段差のないバリアフリー仕様。また、風呂場も利用しやすいようにと、部屋を改造して自分専用のものにしてもらった。事故以前の自分には関係がないと思えるものばかりがここにはある。体の中で動くのは首から上の部分

だけ。だが、身の回りのことで、自分でできることも多い。秘密は専用の特別装置にある。

口元のストローに息を吹き込むと、その吹き込む息の長さにより、0～49番までの数字がモニターに表示される。0番は電話の受け答え、1番が家族を呼ぶブザー、2～7番がベッドを起こしたり、倒したりする操作、8～49番までがテレビやビデオ、照明など、周辺機器の操作。利用したい項目を選んであとは実行するだけ。

電動車椅子も、乗せてもらえさえすれば、同様に口で自由に操作できる。パソコンも使える。スティック棒をくわえ、キーボードを押せばいい。基本的には一般的なパソコンと同じ操作だ。

そのパソコンを利用して電子メールを交換したり、好きな絵を生かして、手作りのカレンダーを製作したりと、最近ではゆとりが持てるようになった。

一方、医療や福祉の面では、ホームヘルプサービスや訪問看護、入浴サービスなど定期的に来てもらって



(写真/上) 天井から吊り下がる介護用リフト。車椅子に乗る時や入浴時に全身を持ち上げる。浴場へは持ち上げたまま移動ができる。

(写真/中) パソコン操作も手のもの。特製のスティックとキーボードで自在に操ることができる。

(写真/下) 電動車椅子。すべての操作が口元でできるよう、工夫がされている。

ボランティアの募集

橋根浩勝さんは、身の回りの簡単な手伝いに協力してくれる人、介護や看護、福祉に興味のある人やその道を目指す学生などの交流相手を探しています。詳しくは下記まで。

《連絡先》

〒050-0055 崎守町381-18

◆メールアドレス
HZJ01636@nifty.ne.jp

◆電話番号
☎2802

社の問題が注目されることが多くなつたが、障害者に対する十分な認識や理解は、まだまだこれからといったところ。ふれあう機会も少ない。

「障害者に限らず、人それぞれ、多かれ少なかれ自分一人ではできない事がある。私の場合、例えば、あなたの手を借りて何かをしてもらうとする。その時、あなたの手は、私の手」となる。そこでは、上げてあげる人、とか、してもらう人との関係ではなく、人と人としてのつながりを望みたい」

「する側がされる側、される側がする側の、逆の立場を尊重した考えが持てれば、お互いに協力し合うという、自然な事を自然にできる社会として、障害者と健常者が理解し合える『やさしいまち』になるのではないだろうか」。



▲環境制御装置。ストローで送り込む空気の量を調節し、モニターに表示される0～49番までの番号を指定。家電品など50通りの操作方法がある。

社会との関わり

いるが、現状ではなかなか、希望どおりとまではいかないことも多いという。

医療や福祉サービスの面での人との関わりは持てても、一日中ほとんどベッドの上で過ごさなければならぬ彼らにとって、対外的な「人」とのつながりを持つのは難しい。両親も働いており、外出したり、人とのコミュニケーションを取る機会が少ない。電話やパソコンなど、方法は色々あるが、実際に直接、人と会って話することへの思いが強いとい

う。

「将来のことについて考えることがある。が、やりたいことがあっても『がまんしなければならぬんだ』と言い聞かせる自分がある」

「できれば同世代の人とか、介護や看護の道を目指す人なども話をしてみたいし、友達にもなりたい。積極的に外へ出てみたい気持ちも強い。パソコンも、もっと詳しくなりたいし、外出や身の回りの事をサポートしてくれる仲間がいたら、なんてことも……」

最近では、障害を持つ人の活躍や、介護保険制度の新設などで介護や福



明日からのわたしたち

「ボランティア」は障害者と

健常者を結ぶ心のかけ橋

ボランティア活動の考え方や活動内容への理解を深めるため、実体験を交えながらボランティア・福祉・介護について学ぶ、社会福祉協議会主催の「ボランティアスクール」が6月から8月まで開催され、22人が受講しました。参加者の中から2人の福祉や介護に関する体験談や、社会に寄せる思いを紹介します。



小川 タカ子さん

母親の介護を体験。そこには自ら経験しなければ周囲に理解してもらえないものがあるという。

ことば

介護の中では、嬉しい、優しい、悲しい言葉があり、考えさせられるものがある。

私は過去に数年間、痴呆の姑と暮らしていた。現在は特養（特別養護老人ホーム）にお世話になっている。姑の病状は水が染みるように進行して、その水が滴となって落ちるまで気がつかなかった。姑の変化に対応しながら「なぜなの？」という思いとの戦いの日々であった。

月日の流れとともに、病状も進行していった。その日々の出来事は、今思い出しても切なく辛い。そんな生活の中で、姑の身についている「すまないね。ありがとう」の言葉に、私は随分救われてきた。

姑は徘徊と幻覚で特養への入所となった。ある人は「入所したら楽になったでしょう」と言う。「違う！」

心が痛んだ。また、ある人は「おばあちゃんはおかしい」と言う。かわいそうなのは当然だが、介護している者が受ける場合の言葉として、胸に辛く聞こえた。「あなたがみるべき事でしょう」と言われているようだった。

ある日「入所させる人の気が知れない」と言った人がいた。私は悲しかった。心の中で「あなたは毎日徘徊する病人に付き合ったことありますか」と。あの日々の辛さ、切なさは一言で表現できるものではない。何気ない一言が、どんなにか介護者の心を傷つけることか。

言葉は思いやりにもなるし、傷つけてしまうこともある。これからは同じ悩みを持つ人への良き理解者となり、優しい言葉で接していきたいと思う。ボランティアスクールでは、二人の素敵な青年との出会いがあった。同じ席で学び、語り合えたことは、最高の収穫であった。

修了の日「元気でね。またお会いできますね」「はい、さようなら……」。彼らの爽やかな言葉だった。



心のバリアフリー

このボランティアスクールに参加しようと思ったきっかけは二つありました。一つは、ただ単にボランティアというのに興味があって、具体的にどういうことをしているのを知りたいという動機から。

二つ目は、私は今、大学で都市計画を勉強しているのですが、「バリアフリー」という言葉の意味は知っていても、一体何が「バリア」になっているのか良く知らないということがあり、身近に感じるためにはボランティアとして関わるのがいいのではないかと、思ったからです。

そう考えるようになったのは、大学4年の頃、「まちの将来を考える」というワークショップ（少人数のグループでの話し合い）に参加した時

ボランティア

ボランティア活動は、一般的には「自発的な意思に基づき他人や社会に貢献する行為」を指す。その基本的な性格としては「自発性」「無給性」「公共性」など。

ボランティア活動への興味・関心は年々高まっており、全国での活動者総数は600万人以上、グループ数は8万グループ以上にも達している。

参加者の考え方も、恵まれない人、社会的弱者のためという一方通行的考え方から、お互いのできることを他者のために行うという、支え合い、参加、相互性、共感性を重視する考え方に変化している。



鈴木 健生さん

現在大学院で都市計画を勉強中。社会のバリアを取り除くためには、まずそのバリアを「知る」ことが重要と考える。

です。まず、「障害者から見た、まちの問題点を拾い上げていこう」ということになり、きつとまちにはバリアがあるはずだと思って、まちの中を歩き回ったのですが、見つけれられたのは施設や歩道の段差と公園の車両進入防止のための車止め（車椅子も入れない）だけでした。その時、自分には気づかないことがたくさんあるのだ、という菌がゆい思いがして「知る」ということが大事だと感じたのです。

このような経験から「心のバリアフリー」というのは「知る」ことだと思います。知らなければ何もすることができません。その意味でも今回のボランティアスクールというのは、「知る導入部」として貴重な経験でした。

最後に、2日目の講義で講師の方が「ボランティアは、相手に喜んでもらうことが第一の目的で、自分に返ってくるのは結果として」と言っていたのが印象的でした。私もそのような気持ちでこれからボランティア活動をしていきたいと思います。

昨年8月、道内初のボランティア情報誌「月間ボラナビ」が創刊された。「ボラナビ」はボランティアナビゲーター（ボランティアの案内役の意味）の略。発行したのは「ボラナビ倶楽部」（森田麻美子代表）だ。発行費用は、企業や個人の協賛金で賄い、札幌市とその周辺の情報を中心に毎月2万5千部を札幌市内の大学や専門学校、スーパー、書店などで無料配布している。

新しい
ボランティアの
カタチ

「ボランティアとの出会いは、就職後、あるきっかけで車椅子の方を介助したのが初めてかな。その後、障害児の施設などへもお邪魔しました」。自らボランティア活動をするうちに、ある疑問が湧いてきたという。

「私のようにボランティアアしたい人や、してほしい人はたくさんいるはず。このような人はどのように情報を出したり、得ることが出来るのだろうか」と。人集めに苦労するボランティア仲間からこんな話を聞いたことがある。「ボランティアの募集はピラを配るんだよ。1千枚配れば10人は興味を示してくれる。そして、そのうちの1人は実際に協力してくれる」。

そんな現実には森田さんは「情報があ



大学を卒業後、テレビ局のアシスタントキャスターとして4年間務める。退職後、昨年5月にボランティア団体「ボラナビ倶楽部」を発足。ボランティア「したい人」としてほしい人の「橋渡し役として現在活躍中」。

ボランティアをする人、される人
お互い笑顔でいたいですね

「ボランティア活動も、もっと活発になるはず。情報がないのなら情報を集めて、それを知らせてあげれば」と、ボランティアの橋渡し役としてのボラナビ創刊のきっかけを振り返る。

「月間ボラナビ」の主な編集スタッフは4人。季節感のあるかわいらしい表紙と紙面中のイラストが見る人をはのほのとさせる。毎号、20件程度の障害者や催し物への手伝いの情報や、ボランティア団体が行うイベント情報に加え、特集記事も充実している。8月号では、森田さんも参加したアメリカのボランティア事情も紹介した。

8月で創刊から丸1年が経過。募集の掲載をした人からは「予想以上に人が集まった」と反響も大きい。以前、月間ボラナビで重い心臓病を患い、アメリカで移植手術を待つ子供の紹介をすると、高校生が募金活動をしてくれたり、また、不登校児の子供を持つ親たちのグループが、子供の遊び相手となるボランティアを募集したところ、

ボラナビ倶楽部
代表 森田 麻美子さん
(札幌市)

大学生を中心に多くの人が活動を始めたという。

「これからも長くこの活動を続けていきたい。そして、もっとたくさんの人に愛される紙面づくりをしていきたい」。

森田さんのボランティアに対するモットーは「決して無理はしないこと」だという。

「無理は、ボランティアをする側、される側、お互いが負担になり長続きしない。ボランティアは楽しく、いつも笑顔でいたいですね。そこには、すぐ側のもっとあげている“される側”の側、お互いができることを楽しく、それでいいんじゃないかな」。

◆ ◆ ◆
障害のある人とまちで出会った。障害のある人が困っている。あなたの心にバリアはないですか。

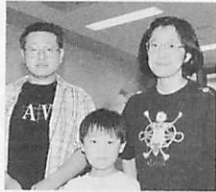
ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29
北海道NPOサポートセンター内（南向き）
◆FAX専用番号 011-716-2899
◆ホームページアドレス
<http://www.infosnow.ne.jp/~volunavi/>
◆メールアドレス
volunavi@mb.infosnow.ne.jp



特色ある教育活動をしている特認校（学区間に関係なく、市内どこからでも入学・転入学ができる制度）の喜門岱小学校で、喜小っ子まつりが開催され、一日体験入学に訪れた10組の親子が恵まれた自然環境や教育施設、また、小規模校の良さを実感した。（9/12）

一日体験入学に来ていた、村瀬達也さん・久美子さんと達郎くんの親子。「自然に恵まれ、子供たちも生き生きしてますね。通学に不便がなければぜひ通わせたいです」。



自然がいっぱい

へえー こういう施設なんだ



好天の中、市内の主な施設を見学する「市民見学会」が4日間開催された。約100人の参加者は、普段見学する機会の少ない施設で熱心に説明を受け、室蘭の特色を再認識していた。

（8/25~28）

7月に札幌から室蘭市へ転入して来た渡辺智昭さんと裕美さん。「祝津の展望台から見た白鳥大橋は最高です。今度は夜にもう一度来て、橋のライトアップを見たいです」。



8/16 ▶ 9/15

「ふれあい」を大切に



障害者と健常者のふれあいを通して市民の理解を深め、さらに障害者同士の親睦を図ることを目的に、「ふれあいまつり」が開かれた。会場では、障害者の手作り品の展示や即売会、社会福祉協議会のバザーなどのほか、ステージでは武者太鼓やよさこいソーランなど、障害のある人も、ない人も楽しいひとときを過ごした。（9/12）



落語長屋から笑いを一席



室蘭落語長屋の主催で雲上閣メモリアルを会場に極楽寄席が開催された。会場には落語ファン200人以上が訪れ、寄席が始まると会場は終始笑いが絶えなかった。（8/29）



「今日がデビューなんです。話にブレーキがきかなくなり最後の方で少し緊張しました」と、コンピュータマウスこと垣内博さん。「これからも『ボランティア、ほけ防止、趣味』のため落語を続けていきたいです」と意気込みは熱かった。

もっと知りたい! むろらん

文化財

①旧室蘭駅舎 (国の登録文化財)

平成10年に、JRから室蘭市へ譲渡されたもので、今年の7月8日付けで、国土の歴史的景観に寄与しているということで、国の有形文化財に登録された。

明治45年に建てられ、道内の駅舎では最古の木造建築物。寄せ棟づくりで、緩い勾配の屋根には、六つの屋根窓が取り付けられ、外回りは「がんぎ」と呼ばれるアーケード様式の全国的にも珍しい建物。

白漆喰の外壁が、建物の木部や屋根の茶とコントラストをなし、軒下の飾り、花模様を中心として一面に格子状の浮き彫りをめぐらせ漆喰仕上げとした正面車寄せの天井など、明治建築の面影を随所に残している。

現在は、多目的ホールとして、一般市民に開放しており、見学は自由。

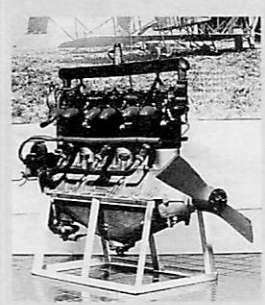
②複葉機エンジン「室0号」

(日本製鋼所室蘭製作所製造)
(市の指定文化財)

今年の9月2日に市の文化財に指定された、国産第1号の航空機エンジンで、現在民俗資料館で保存されている。

第一次世界大戦に参戦した日本では、航空機の機体とエンジンの国産化の気運が高まった。大正7年、陸軍は日本製鋼所に航空機エンジンを発注。この試作品として「室0号」が、同年12

月に完成し、検査の結果、良好な成績で合格した。同型エンジンは室蘭で21基製造され、陸軍の複葉機モリス・ファルマン6型に搭載されて、長く第一線で活躍した。



○おばけびょうきになる(ジャック・デユケノフ) ○学校では教えないおもしろ歴史人物(吉川範康) ○風船(バルーン)でつくるうたのしい動物園(高田佳子) ○きみはタヌキモを知っているか(かこさとし) ○モモ、しゃしんをとる(ナジャ) ○おしっこできたねちびかばくん(ひろかわさえこ) ○身近な危険化学物質を知ろう(大竹千代子) ○かんさつしようこん虫のへんしん(松原巖樹) ○かいけつゾロリのきょうふの宝さがし(原ゆたか) ○ありがとう地雷ではなく花をください(葉祥明)

図書館の主な新着本(児童書)

住宅地内に家を建てないで空き地にしている所がありますが、その中でも土地の持ち主が管理をしないで、草が伸び放題というところも多いようです。私の家の近所にも草が伸び放題で管理のされていない土地があります。草が伸び放題では見た目もあまりいいとはいえませんが、そこからたくさんのお虫が発生したり、夜は見通しもきかないので危険です。また、ごみなどが捨てられていることもあ

土地は責任を持って管理して

ります。土地の持ち主はそこに住んでいないので分からないのかもしれませんが、管理されていない土地は、その近所に住む人たちに迷惑がかかっていることもあります。自分の土地が周りの人に迷惑をかける前に、自分で責任をもって管理してほしいものです。(高砂町・女性)

言いたい話
聞きたい話



みなさんの声を寄せください
紙面上では匿名でも、住所、氏名、電話番号は必ずお知らせください。
(詳細) 市民対話課 ☎011-903-21903
ファクス ☎011-903-21905

おでかけガイド				10月	
	日	行事・ステージ名	会場	問い合わせ	
行	1~3	退職校長会(こぶしの会)作品展	室蘭サティ	☎8620 (小路)	
	2・3	シルバー人材センター陶芸展示即売会	室蘭サティ	☎8155 (渡辺)	
	2・3	インターネット・マルチメディア機器を体験しよう!!	室蘭サティ	☎0000 (NTT)	
	3	胆振芸術祭 短歌大会	文化センター	☎5094 (西村)	
	3~5	革工藝 花ムツキ会作品展	旧室蘭駅舎	☎1478 (荒川)	
	5	司法書士無料相談所	室蘭サティ	☎8028 (山本)	
	7~9	合田彩(油絵展)	NHKプラザμ	011-761-3995 (鈴木)	
	7~12	日本の巨匠版画展	丸井デパート	☎3871 (丸井デパート)	
	8・9	俳句と書の展覧会	母恋駅を愛する会	☎3801 (仁岸)	
	14~17	絵画白樺会(油彩・水彩・和紙絵等作品発表会)	室蘭サティ	☎1689 (田中)	
	14~19	フォトクラブ地球岬写真展	丸井デパート	☎8773 (藤倉)	
	15	赤ちゃんハイハイ競走	長崎屋中央店	☎2991 (室蘭郵便局)	
	15~17	小・中学校新聞コンクール	室蘭サティ	☎7123 (竹浪)	
	16~17	切手展	NHKプラザμ	☎7461 (寺地)	
	事	21~26	艸滴展(着物・染め物の展示)	丸井デパート	☎3143 (木村)
22~24		チャーチル会展(油絵作品展)	室蘭サティ	☎0923 (西村)	
26~28		室蘭・登別・伊達市高齢者創作活動作品発表会	室蘭サティ	0142☎3331 (伊達市役所)	
26~31		道美展写真部胆振支部展	NHKプラザμ	☎6787 (兼田)	
28~11/2		本間広朗作陶展	丸井デパート	0144☎3266 (本間)	
29~31		室蘭港海の日絵画作品展	室蘭サティ	☎4466 (岡本)	
30		いじめ防止さわやか集会	市民会館	内線5120 (学校教育課)	
ス		2	日鋼記念病院「芸能のつどい」	文化センター	☎1331 (中島)
		2	商業高校マンドリンコンサート	市民会館	☎2366 (桑原)
		3	鶴ヶ崎中学校吹奏楽定期演奏会	市民会館	☎3754 (武石)
	8	映画上映「まなび座」	市民会館	☎3911 (松永)	
	9	中川速男ロシア民謡コンサート	旧室蘭駅舎	☎3223 (岸田)	
	10	市民劇場 藤間会舞踊公演	文化センター	☎1649 (藤間)	
	11	高橋知己クラリネット演奏会	市民会館	☎5041 (西崎)	
	17	市民劇場 安井禮子観世流麗扇会記念大会	市民会館	☎4754 (安井)	
	23	小中ろう学校合同音楽会	文化センター	内線5120 (学校教育課)	
	31	港北中学校吹奏楽部定期演奏会	文化センター	☎7314 (藤村)	

※日程・内容は変更になる場合があります。

八木義徳記念室ができました 港の文学館リニューアルオープン

10/21(水) 10:00

室蘭ゆかりの作家などの貴重な資料がたくさん展示されている港の文学館に、このたび、芥川賞作家で、名誉市民である八木義徳さんのコーナーが「八木義徳記念室」として、新しくお目見えしました。読書の秋。今年は、本ばかりではなく、室蘭の文学者たちにふれる秋にしてみませんか。



この二百メートルほどの高さをもった小さな山の頂上は、中学時代の史郎にとっては、もの思う場所だった。「海明け」より

測量山中腹にある八木義徳文学碑の前で(碑には「海明け」の一節が自筆で刻み込まれている)



「海明け」の生原稿。「西小路」の地名も出てくる

**八木氏の誕生日に
リニューアルオープン**

リニューアルオープンは、10月21日、午前10時。この日は同氏の88歳の誕生日です。遠くにいながら、いつもふるさとを思い、エールを送り続ける八木氏の写真や作品など、数々の貴重な資料を展示していますので、ぜひ、ご来館ください。

**貴重な資料の
数々を展示**

館内は、八木義徳氏や三浦清宏氏をはじめ、室蘭ゆかりの作家の生原稿や、資料が展示されていますが、このたび、八木氏から、たくさんの書簡や写真、生原稿など、貴重な資料が寄贈されたことと、名誉市民で、芥川賞作家、また芸術家の最高峰と言われる日本芸術院会員でもある同氏の功績を広く知ってもらおうとい

**全国でも珍しい
官立民営の施設**

昭和63年10月にオープンした港の文学館は、市が建設し、文学館の会(会長樋口游魚さん)が運営するという、全国でも珍しい「官立民営方式」の文学館です。公立の文学館は全道に5館しかなく、入館料が無料なものも、全国的にあまりありません。



八木義徳氏を語る

室蘭文学館の会会長 樋口游魚

先生とのお付き合いは、もう20年になりますが、「素晴らしい一言につきる方です。若い時にかんがいの苦勞をされているので、人の気持ちを第一に考えてくれます。謙虚で温かみがあり、芥川賞作家にもかかわらず、だれかれの分け隔てを全くしませんし、相手への感謝を忘れませんね。私に対しても、何かするたび「ありがとう」の言葉が返ってきます。

室蘭が大好きで、いつも気にかけていますね。白鳥大橋も、いつかは渡りたいと言っています。大作家ですが、ふるさとに帰ってくると、「室蘭っ子」の顔になるんです。本音で物が言える、ふるさとってそんなものなのでしょうね。先生のふるさとに寄せる思いは人一倍強いと思います。でなければ、こんなに貴重な写真や資料を、室蘭市に寄贈してくれないでしょう。特に、川端康成や井伏鱒二、野口富士男、船山馨、三島由紀夫など多くの作家と交わした書簡からは、先生の交友の広さや人柄がうかがえます。

オープン日は、先生の88歳の誕生日でもあります。ふるさとから、米寿のお祝いとともに、先生のご健康とご活躍をみんなでお祈りしたいと思います。

港の文学館 (室蘭市海岸町3-6-12) ☎21501

開館時間 10時~17時
休館日 月曜日、祝日、年末年始
入館料 無料

専門課程 介護福祉科 (介護福祉士資格取得 ※国家試験免除) 2年制・男女
専門課程 調理師学科 (調理師免許・ホームヘルパー2級(知事交付) ※国家試験免除) 2年制・男女
地域開放講座 ホームヘルパー2級講座 (ホームヘルパー2級(知事交付))

学校法人北斗文化学園 厚生大臣指定養成校

北海道福祉衛生専門学校

第1校舎 〒051-0004 室蘭市母恋北町1-5-11 ☎(0143) 22-7722(代) 入試・就職広報室/☎(0143) 22-5005
 第2校舎 〒051-0012 室蘭市山手町1-11-34 ☎(0143) 25-2211(代) 入試広報室/☎(0143) 25-2288

万全の中間テスト対策がんばろう2学期!!

2学期生受付中! ☎(0143) 45-1680(代) (受付時間) AM10:00~PM9:00

●繪西教室 ●高砂教室 ●白鳥台教室 ●東町教室 ●新生教室 ●本輪西教室 ●中島教室

小・中・高学習指導・受験指導 社団法人 全国学習塾協会正会員

工大進学セミナー

本部/〒050-0072 室蘭市高砂町1丁目44-13



催し

秋の園芸教室 (無料)

日時 10月2日(土) 10時～12時
会場 東サービスセンター3階集会室
内容 『鉢花と緑の育て方あれこれ』と題した、園芸全般について
講師 矢野隆平氏(フラワーマスター・日鋼工営(株)建設緑化部長)
受講方法 当日参加自由
《詳細》室蘭を緑いっばいにする会事務局(市・花みどり公園課内) ☎252601

親子ふれあい音楽会 (無料)

日時 10月16日(土) 10時15分～11時15分
会場 青少年研修センター1

(みゆき町2-16-34)
対象 子育て中の親子など
内容 歌によるお話、童謡、名曲などの演奏
出演者 遠藤芳恵さん、三好峯子さん
申込方法 10月12日までに電話で(先着順)
《申込み・詳細》子育て相談ふれあいセンター ☎456246

「ほつとに生きよう21!」 '99くらしの広場

消費者が今何ができるかを考える消費生活展です。
日時 10月8日(金)～10日(日) 10時～17時
会場 室蘭サテイ
内容 衣・食・環境・教育・子供・計量・塩・電気
の各コーナー
《詳細》消費者協会 ☎231580、市民生活課 ☎232381

青少年科学館の催し

入館料 300円(70歳以上と中学生以下は無料)
■盆栽展
開催日 10月9日(土)～11日(月)
内容 室蘭盆栽会会員が長年丹精こめて育てた盆栽約130点を展示
※展示会場で先着50人に草花の苗をプレゼントします。
■発明工夫展・胆振地方展
日時 10月15日(金)～17日(日) 9時～16時30分
内容 胆振地方展入賞作品と、西胆振の小中学生による発明工夫作品を展示
《詳細》科学館 ☎21058

おはなしかい

日時 10月23日(土) 10時30分
会場 図書館3階講堂・市民会館・白鳥台サービスセンター
内容 地域文庫で活躍して

悠悠ライフ文化祭

日ごろの学習成果を披露します。
舞台部門 (無料)
日時 10月28日(木) 10時
会場 市民会館
内容 カラオケ・舞踊・民謡
展示部門
日時 10月30日(土)・31日(日) 10時～20時(最終日16時)
会場 長崎屋室蘭中央店わくわく広場
内容 園芸・華道・書道
《詳細》社会教育課 ☎225081

家庭教育セミナー 特別講演会 (無料)

児童文学の世界から子育てを学びませんか。
日時 10月23日(土) 10時30分
会場 図書館3階講堂・市民会館・白鳥台サービスセンター
内容 地域文庫で活躍して

10月3日は 追直漁港 さかなの港町同窓会

秋鮭や朝イカなど、新鮮な水産物や加工品をはじめ、農産物などを豊富にそろえ、皆さんのお越しをお待ちしています。
日時 10月3日(日) 9時～14時
会場 追直漁港
さかなの港町市場…ふれあい朝市、鮭のほう引き、鮭のつかみどり、千人なべ、魚介類の炭火焼き、露店など
さかなの港町展覧会…漁港、イルカ・鯨ウオッチング、室蘭観光の各パネル展
外海景勝地観光遊覧船…大人1,500円、小人1,000円(小学生以下)
《詳細》室蘭漁業協同組合 ☎243331

日時 10月30日(土) 10時～11時30分
会場 胆振地方婦人会館
内容 絵本を朗読しながらの講話「家庭ではくむ生きる力とは」
講師 松居 友さん(元福武書店児童文学部編集長、児童文学作家)
申込方法 10月22日までに電話かファクスで
※6カ月以上の子供はお預かりします。託児を希望する場合は、子供の名前と年齢をお知らせください。
《申込み・詳細》社会教育課 ☎25075、ファクス ☎26602、子育て相談ふれあいセンター ☎456246

国民年金からのお知らせ

任意加入制度をご存じですか?

《詳細》保険年金課国民年金係 ☎内線2441～2443

未納期間などがあり、将来、満額の老齢基礎年金を受けられない人や、受給に必要な資格期間が足りない人は、任意加入して、加入期間や年金額を増やすことができる制度です。
■希望すれば加入できる人
○60歳以上65歳未満の人
○65歳になっても資格期間が足りず、70歳までの間に必要年数を満たすことができる人
○厚生年金などの老齢年金を受けている60歳未満の人
○外国に住む20歳以上65歳未満の日本人
これらの人は、加入の申し込みをしたときから、やめる申し出をしたときまで、国民年金の保険料を納めることができます。
※さかのぼって加入することはできません。



室蘭ビデオクラブ会員募集

ビデオカメラによる撮影に興味がある人、初心者の方皆さん、参加してみませんか。
毎月1回、研修会を開いています。
場所 NHK室蘭放送局会議室
内容 各自の記録テープを持ち寄り、撮影・編集の情報交換
《詳細》事務局(正岡) ☎93008

フリーマーケットin工大祭

室蘭工業大学の工大祭でフリーマーケットを行います。ぜひお越しください。
日時 10月16日(土)・17日(日) 13時開店
会場 室蘭工業大学
《詳細》工大サークル「Studio催事」フリーマーケット係(佐藤) ☎090-3776-4699

市民俳句大会

日時 11月7日(日)
会場 パレスホテル
投句 当季雑詠 1句(未発表作品)
投句料 800円(当日持参)
※当日欠席の場合は小為替で投句と同時に申し込むこと
投句締切 10月6日(火) 必着
※投句方法については問い合わせください。
申込用紙を郵送します。
《投句先・詳細》斉藤日方子 ☎0877(〒050-0075 中島本町2-8-13~105)

東室蘭郵便局 お客さま感謝祭

日時 10月24日(日) 10時～13時
会場 東室蘭郵便局
内容 ゲーム大会、フリーマーケット、野菜などの即売会、屋台など
《詳細》東室蘭郵便局総務課(加藤) ☎43340

市・道民税(3期)、国民健康保険料(4期)の納期は11月1日です。

《詳細》納税課 ☎内線23220
保険年金課 ☎内線2436



催し

地域国際化シンポジウム

(無料)

タレントで、日本ユニセフ協会初代大使のアグネス・チャンさんを講師に招いた、国際化や国際交流を考えるシンポジウムです。

日時 10月28日(木) 13時30分
会場 蓬萊殿

《詳細》国際交流課 ☎439092、胆振支庁地域政策課 ☎29131内線2195

勤労婦人センター 作品展示会

日時 10月27日(水)・28日(木)
10時～17時(28日は15時まで)
会場 勤労婦人センター

まちづくり市民フォーラム

みんなで「まちづくり」を考えよう！

昨年に引き続き、第4次室蘭市総合計画・実施計画に市民の夢や想像力を反映し、市民と行政が一体となってまちづくりを進めるため、皆さんからの提言・意見をみんなで考える「まちづくり市民フォーラム'99」を開催します。

日時 11月5日(金) 18時
会場 胆振地方婦人会館(東町4丁目) 2階大研修室(A・B)
テーマ 第4次室蘭市総合計画について
内容 公募による市民提言者の提言・意見発表 参加した皆さんとの意見交換
参加方法 当日自由

フォーラムの市民提言者を募集します

定員 10人
時間 1人10分(発言5分、意見交換5分)
応募方法 各サービスセンター・連絡所に備え付けの「市民提言者申込書」に、住所・氏名・生年月日・電話番号・提言内容(100字程度)を記入し提出してください。実施計画書も各サービスセンター・連絡所に置いてありますので、ご利用ください。
応募期間 10月1日～15日
《応募先・詳細》総合政策課 ☎内線2172

対象 昭和50年から52年までに生まれた人
日時 10月12日～15日・18日・19日・21日・25日 13時～14時45分
会場 保健センター
※体調などにより受けられない場合もありますので、事前に問い合わせください。



暮らし

ポリオ(小児まひ) ワクチンの追加接種(任意)

対象 昭和50年から52年までに生まれた人
日時 10月12日～15日・18日・19日・21日・25日 13時～14時45分
会場 保健センター
※体調などにより受けられない場合もありますので、事前に問い合わせください。

ASEAN諸国をはじめ、世界各地から来日している青年と交流する合宿セミナーです。
応募資格 20歳から40歳の青年で、事前研修と合宿セミナーの全日程に参加できる人、企業、貿易実務関係者、経済学専攻の学生など
事前研修日 12月18日(土)・19日(日)
合宿日程 1月29日(土)～31日(日)
申込方法 11月12日までに電話で
《申込み・詳細》国際交流課 ☎439092・9093

料金 1千100円
《詳細》健康づくり課 ☎6610
青年合宿セミナー 参加者募集

生涯学習 シンボルマーク 大募集

いつでもどこでも学ぶことができる生涯学習の、親しみやすいシンボルマークと愛称を募集しています。
募集内容 生涯学習のシンボルマークと愛称のセット
応募方法 はがきか、はがき大の紙1枚に1点(一人何点でも可)を、11月10日までに、住所・氏名・年齢(学年)、電話番号を記入して郵送
※最優秀作品は生涯学習の普及・啓発に使用します。(著作権は主催者に帰属します)
※応募作品は原則として返却しません。
《応募先・詳細》市・生涯学習室 ☎内線2180 (〒051-8511 幸町1-2)



[参考] 国のシンボルマーク 「マナビィ」

消火栓の点検に協力を

期間 10月12日～11月30日(土・日・祝日を除く)
対象 市内全域
※長時間、水道水の濁りが続く場合は連絡してください。
《詳細》消防本部警防課 ☎414132、水道部給水課 ☎4461117

麻薬・覚せい剤 ダメ、ゼツタイ

今月は、薬物乱用防止強化月間です。薬物乱用の恐ろしさを正しく認識し、明るく住みよい社会を作るため、ご協力をお願いします。
《詳細》室蘭警察署 ☎240110、室蘭保健所 ☎229131、北海道地区麻薬取締官事務所 ☎0111726100

介護保険室のお知らせ

《詳細》介護保険課 ☎内線2450~2459

要介護認定受け付けが始まりました

平成12年4月から、介護保険のサービスを実施するために、10月から来年3月まで要介護認定の申請を受け付けます。※地区別受付日程などの詳細は、広報むろらん9月号に掲載。
 申請受付場所 介護保険課(市役所本庁舎1階)、在宅介護支援センター(母恋・エンルムハイツ・白鳥ハイツ・憩)、特別養護老人ホーム(白鳥ハイツ、エンルムハイツ)、老人保健施設(エパーグリーンハイツ室蘭、母恋、憩)
 ※療養型医療施設は現在入所している人のみ
 申請用紙 申請受付場所のほか、各サービスセンター、連絡所においてあります。

介護保険ビデオテープを貸し出します

制度の内容を説明したテープを無料で貸し出します。説明会で使用したものです。

介護保険「声のテープ」を用意しました

《詳細》びあ216 障害者福祉総合センター ☎46611、ファクス☎1003

目の不自由な人のために、制度の内容を説明した「声のテープ」をびあ216に用意しました。

「直通電話・直通ファクス」のご利用を

介護保険に関するご質問や相談に応じます。
 ☎☎2455 (8時45分~17時15分、土・日・休日を除く)、ファクス☎3330

第5回介護保険事業計画策定協議会報告

自立と判定された人(介護保険の対象外)に対する福祉サービスはどうあるべきか、というテーマについての委員の意見です。

○現在、保健福祉サービスを利用している人が「自立」と判定されて、介護保険のサービスを受けられなくなると、楽しみ、生きがいなどが失われる。

○特に通所系サービスは、閉じこもり防止や交友関係の確保等に役立っており、本人・家族とも非常に喜んでいる。仮に通所できなくなっても、それに代わるサービスを実施してほしい。

○自己負担が増えてもサービスを継続してほしい。

○特に男性高齢者の一人暮らしや他の人とうまく交流できない高齢者などに対して、介護保険とは別に何らかのサービスが必要だと思う。

○すべてを行政に頼るのではなく、地域での助け合いやボランティア活動も大切だ。

○教育・福祉などの既存施設の空きスペースを利用した福祉サービスなど(生きがいデイサービス、グループホームなど)を行っては。

○公営住宅の建て替えの際は、福祉的要素を盛り込んだ施設として、考えてほしい。

○要支援・要介護とならないための予防的な施策を充実させて欲しい。

室蘭都市圏
 交通実態調査に協力を

将来の道路網の計画や公共交通機関のあり方を検討するため、約4千400世帯を対象に、人の動きをとらえる交通実態調査を実施します。調査員が調査票の配布、回収に伺いますので、ご協

中島公園水泳プール閉館

10月15日(金)で中島公園水泳プールは今年の開設を終了します。

《詳細》市体育館 ☎447521

入江運動公園温水プール 臨時休館

プールの水の入れ替えや機器類の点検、整備作業のため臨時休館します。

期間 10月13日~26日

《詳細》入江運動公園 ☎2466

全国地域安全運動
 10月11日~20日

犯罪や事故、災害による被害を未然に防止し、安全



室蘭警察署の移転予定地で工事をしていく市道が、10月20日から通行できるようになります。それに伴い、既設の道路が廃止されますのでご注意ください。

市道(東町4丁目)を切り替えます

室蘭警察署の移転予定地で工事をしていく市道が、10月20日から通行できるようになります。それに伴い、既設の道路が廃止されますのでご注意ください。

12年度の園児募集

室蘭市私立幼稚園協会加盟の14園の幼稚園では、来年度の新人園児を募集します。願書配布 10月15日(金)から願書受付 11月1日(月)から

《詳細》各幼稚園、私立幼稚園協会事務局 ☎43130

全国道路標識週間

10月1日から7日までは、全国道路標識週間です。より利用しやすい標識整備のため、皆さんからのご意見をお待ちしています。

《詳細》室蘭開発建設部道路第2課 ☎29171、室蘭土木現業所企画調整室 ☎221591

住みよい社会をつくるために、さまざまな催しが行われます。

《詳細》室蘭警察署 ☎240110

医療助成のお知らせ

《詳細》保険年金課 ☎内線2426~2428

下記のような医療費の助成があります。該当すると思われる人はお尋ねください。

助成の種類	対象	手続きに必要なもの
乳幼児	0歳~5歳の子供	子供の名前が載った健康保険証
老人	■満70歳以上の人(国の制度) ■満69歳の人(市の制度) ※所得制限あり ■満65歳から69歳までの、次のような人(道の制度) ※所得制限と世帯要件あり ○単身世帯...6カ月以上1人で生活している人 ○老人と児童の世帯...児童(18歳未満の直系血族)と生活している人 ○夫婦世帯...夫婦で生活している人(配偶者が60歳以上)で、次のいずれかに該当する人 ※子供が女子のみで、婚姻により別居している人 ※子供が学生か、20歳未満の勤労者 ※子供のうち1人が重度心身障害者か長期療養者	健康保険証、印鑑(69歳以上の人のみ)
重度障害者	■身障手帳1、2級か3級の内部障害の人 ■知能指数が50以下の人 ■療育手帳Aの人 ■満60歳以上で、身障手帳3か4級の一部の人と、国民年金法別表2級に相当する人	健康保険証、身障手帳(または年金証書、療育手帳など)
母子	■18歳までの児童を扶養、監護している母と児童 ■20歳までの児童を扶養している母と児童(ただし、所得税が非課税世帯であること) ■20歳未満の未就労者や学生を扶養している母 ■父親が重度医療受給者かそれに相当する障害者である世帯の18歳未満の児童と20歳未満の児童を扶養している母	健康保険証

日専連JCBカードご愛用 **サンキューセール**

お米 コシヒカリ 5kg さしあげます

売出し期間 10月20日(水)まで好評開催中!!

■日専連JCBカードでお買上げ39,000円毎に「お米・コシヒカリ5kg」プレゼント。

日専連むろらん
 本店・中島支店・輪西支店・登別支店

電話でOK PM7:30まで ☎44-5500

充実した車両・施設・親切で優れた教習指導。

受講生募集

広いコースでらくらく教習!!

北海道公安委員会指定

室蘭中央自動車学園
 室蘭市八丁平4丁目17番7号

市営住宅の入居者募集

募集戸数 (いずれも浴室付き)

※詳細は10月4日から配布の案内書をご覧ください。

- ・絵鞆町団地 (2棟) 3DK 3戸
- ・東町団地 (2棟) 3DK 2戸、3LDK 1戸
- ・寿町団地 (2棟) 2LDK、3LDK 各1戸
- ・白鳥台団地 (6棟) 1LDK (高齢者用) 2戸、3DK 5戸、3LDK 1戸

家賃 入居者 (同居者含む) の所得、入居するアパートの場所・新しさ・部屋の広さ・設備などで決まります。

申込資格 ▶住宅に困窮している人▶室蘭市に居住、または勤務場所がある人▶平成10年の収入総額が、下記の収入基準表の範囲内であること▶税金の滞納がないこと▶同居親族がいること (ただし1LDKは単身可)▶高齢者用の部屋は、入居者または同居者に60歳以上の人がいること

※他の市営住宅を申し込み中の人も申し込みできます。(市・道営住宅の入居者と持ち家のある人は不可)

申込書・案内書の配布 10月4日から住宅課 (市役所2階) と各サービスセンター・連絡所で配布

申込受付 申込書に必要書類を添付し、10月8日から15日までに住宅課に直接 (郵送は不可)

入居者の決定 10月25日 (月) に公開抽選を行い決定 (詳細は受け付け時にお知らせします)

入居収入基準表 (給与所得1人)	扶養親族数	年収入(円)
※なお、入居者に障害者や高齢者がいる場合は、収入基準表の範囲が変わります。	0人	3,675,999以下
	1人	4,151,999以下
	2人	4,627,999以下
	3人	5,103,999以下
	4人	5,575,999以下
	5人	6,051,999以下

《申込み・詳細》住宅課 ☎内線2682・2685



暮らし

市税や道税の納め忘れはありませんか

市・道民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税などの市税の納め忘れはありませんか。お忘れの人は早めに最寄りの金融機関などで納めてください。もし納期内に納入できない場合は、納税課に相談してください。また、安全、確実、便利な口座振替、自動払込による納付方法もありますのでご利用ください。

自動車税は納めましたか
胆振支庁では、10月を

「納税推進強調月間」と決め、自動車税を重点に滞納整理に努めています。まだ納めていない人は、納税にご協力をお願いします。

《詳細》市税：納税課 ☎内線2314、2316、道税：胆振支庁徴収課 ☎9131

国民健康保険証は10月29日まで更新を

現在使用中の国民健康保険被保険者証 (保険証) は、10月31日で有効期限が切れまします。更新の通知書 (はがき) は、10月上旬までに送りますので、忘れずに更新してください。指定日に来られない場合は、本庁保険年金課で10月4日から更新できます。

あぶないよ ひとりぼっちにしたその秋の火災予防運動

《詳細》保険年金課国保係 ☎内線2431、2433
これからの季節は日増しに寒くなり、暖房器具を使う機会が多くなります。ちょっとした油断から恐ろしい火事になりますので、次のことに注意しましょう。
・ストーブの周りには燃えやすいものを置かない
・天ぶらを揚げるときは、その場を離れない
・寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
・マッチやライターは子供の手の届かないところに置く

平成11年度 自衛官募集

《詳細》室蘭募集事務所 ☎49533

募集種目	資格	受付	試験
防衛医科大学校	高校卒業(見込み)21歳未満	10/13 まで	11/6・7
防衛大学校	高校卒業(見込み)21歳未満		11/13・14
看護学生	高校卒業(見込み)22歳未満		10/28
免許取得者	婦人自衛官(看護)	免許取得者 36歳未満	10/18~ 11/8
	女子	免許取得見込者 33歳未満	11/21~ 25

10月は高齢者雇用促進月間

④14133
日本では急速に高齢化が進行しています。経済社会の活力を維持するために、高齢者が長年培ってきた知識、経験を生かし、65歳まで現役で働ける社会を実現する必要があります。
継続雇用制度や高齢者の雇用について知りたいことがあれば相談してください。
《詳細》ハローワーク ☎8689



北海道大学放送講座 講習座

北海道大学放送講座

テーマ 水の惑星とわたしたち—地球環境にどんな異変がおきているのか
放送日 11月7日から毎日
放送局 HBCテレビ
受講料 無料 (テキスト代990円)
受講方法 10月1日から20日までに電話で資料請求
《請求先・詳細》社会教育課 ☎25075・5081

対象 15歳からのおおむね30歳の人
申込方法 随時電話で

時間	18:30~20:30
曜日	サークル・教室
月	絵画、着物着付け
火	エアロビクス、英会話
水	料理、茶道 (表千家) ジャズダンス
木	書道ペン習字、太極拳
金	華道 (池坊)

※ボランティア (そらとぶくじら) …土・日曜日不定期

《詳細》TRYむろらん (勤労青少年ホーム) ☎1135

日程とカリキュラム

月	日	時間	内容
11	15(月)	9:15~15:00	開講式 サービス提供の基本視点 老人福祉の制度とサービス
	16(火)	10:00~16:00	障害者(児)福祉の制度とサービス ホームヘルプサービス概論
	18(木)	9:30~16:00	サービス利用者の理解 介護概論
	19(金)	10:00~16:30	家事援助に関する知識と方法 医療の基礎知識
	24(水)	10:00~15:00	家事援助に関する知識と方法 心理面への援助方法
	25(木)	10:00~13:00	調理実習
	26(金)	9:00~16:30	介護技術入門
	29(月)	9:00~16:00	介護技術入門 ホームヘルプサービスの共通理解
	30(火)	9:00~16:00	デイサービスセンター見学
12	1(水)	13:00~16:00	在宅サービス同行
	2(木)	10:00~17:00	共感的理解と基本的態度の形成 修了後の活動方法などについて 閉講式

急速な高齢化に伴う介護ニーズの増大に対応するための講習会です。
対象 ホームヘルプサービスなどの事業に従事することを希望する人で、講習の全日程 (左表) に出席できる人
会場 勤労婦人センターほか
定員 30人
受講料 無料 (ただし、テキスト代4千680円、傷害保険料400円は実費)
申込方法 10月13日まで、往復はがきに講習名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し申し込み (申込多数の場合は抽選)。後日受講できる人に連絡します。
《申込み・詳細》勤労婦人センター (〒051-0014 栄町2-1-20) ☎253200

ホームヘルパー3級対応コース受講生募集

となりまち ホットライン



登別市のお知らせ

紅葉に染まる 秋の登別にお越しを

緑豊かな支笏洞爺国立公園の南に位置し、四方を原生林に囲まれた登別温泉。温泉街からほど近い地獄谷や大湯沼などでは、燃え上がるような紅葉が辺りを美しく染め上げます。

また、幌別市街から登別温泉に向かう道道上登別室蘭線沿いでは、逆ローゼ型の深紅の大橋『新登別大橋』が、赤々と染まった深谷の紅葉と絶妙のコントラストを醸し出し、大自然と人の手が織り成す絶景を堪能することができます。

登別の大地を鮮やかな秋色に染め上げるこの季節、ぜひお越しください。

〔詳細〕登別観光協会 ☎43311

伊達市のお知らせ

伊達の特産品が勢ぞろい 物産まつりへどうぞ

新鮮な旬の味覚をはじめ、伊達市と近隣町村、姉妹都市の特産品を一堂にそろえて販売する「第17回だて物産まつり」が今年も開催されます。

新鮮な農産物や海の幸はもちろん、サケの身とイクラを使った宮城県産の郷土料理「はらこ飯」など、ふるさとの味を取り揃えています。お買い上げいただいた方を対象に、お楽しみ抽選会も行います。ぜひお越しください。

日時 10月23日(土) 10時～17時
10月24日(日) 10時～16時

会場 伊達市体育館

〔詳細〕伊達市商工観光課 ☎01423331

室蘭工業高校校定時制 市民開放講座

危険物取扱者試験(乙4類)を受ける人のための講座です。

日時 10月14日～22日(土・日除く) 18時30分～20時30分
会場 室蘭工業高等学校2階会議室

定員 30人
受講料 4千円(当日徴収)
申込方法 10月4日までに、はがきに、住所・氏名・年齢・性別・勤務先・自宅と勤務先の電話番号を記入し郵送

〔詳細〕室蘭工業高等学校
定時制(〒050-0073宮の森町3-1) ☎41193



相談

一日行政相談所を 開設(無料)

国や道、市などの行政機関の仕事に対する苦情・要望を気軽に相談してください。

交通事故の無料相談

〔詳細〕保険年金課国民年金係 ☎内線2441

日時 10月26日(火)10時～15時
会場 胆振支庁1階福祉ふれあいの室

相談内容 交通事故に関する被害者等への指導・助言

〔詳細〕教育委員会総務課 ☎25101

会場	実施日(10月)
白鳥台	7日(木)・8日(金)
本輪西連絡所	12日(火)・13日(水)
高砂連絡所	14日(木)・15日(金)
興害者福祉センター	18日(月)・19日(火)
中島	20日(水)・21日(木)
輪西連絡所	22日(金)・25日(月)
祝津連絡所	26日(火)・27日(水)
母恋連絡所	28日(木)・29日(金)

時間 9:30～19:00

サービスセンター 連絡所等での国民年金相談

日時 10月12日(火) 13時～17時
会場 室蘭サティ2階桐屋ホール
〔詳細〕市民対話課 ☎25193

夜間納税相談実施中

毎月25日から末日まで、夜間納税相談窓口を開設しています。

時間 19時まで
場所 市役所3階納税課
※土・日・祝日と12月30・31日は除きます。

〔詳細〕納税課 ☎252321

9月の教育委員会定例会

報告事項
○室蘭市旧室蘭駅舎が国の有形文化財に登録されました。

決定事項
○日本製鋼所室蘭製作所製造、複葉機エンジン「室0号」を室蘭市文化財に指定することを決めました。

〔詳細〕教育委員会総務課 ☎25101

NCむろらんVISAカード 新会員募集中!

ドキン素敵 チャンスセール

売り出し期間 10月1日(金)～10日(日)

※国内でのご利用に限らせて頂きます。

NCむろらん

10月、くだものたちはいそがしい
柿りんごぶどうみかん...
紅玉や国産レモンも入ります

有機農産物
無添加食品の店

ぐんぴす

室蘭市知利別町3-6-13 TEL.43-2895
FAX.43-2783

暮らしに役立つ
テレホンサービス 10月
 ☎235151

- 1日(金)～3日(日)
味覚障害が増えている
- 4日(月)・5日(火)
今月の催し物案内とお知らせ
- 6日(水)・7日(木)
にんにくは血液をサラサラにする
- 8日(金)～11日(月)
朝のジョギングや軽い体操で低血圧を克服
- 12日(火)～14日(木)
キシリトールにはどんな効果がある?
- 15日(金)～17日(日)
皮膚がんにご注意
- 18日(月)・19日(火)
たまには玄関の大掃除をしませんか
- 20日(水)・21日(木)
煮豆の常食はコレステロールをたまりにくくする
- 22日(金)～24日(日)
寝る前に1杯の牛乳を
- 25日(月)・26日(火)
子供の肥満は体質よりも環境
- 27日(水)・28日(木)
体にも効くスパイス活用術
- 29日(金)～31日(日)
神経痛の痛みは軽くできる

日時 10月15日(金)13時～16時
 会場 ぴあ216 障害者福祉

**身体障害者のある人と
 知的障害者のための相談会**



相談

日時 10月9日(土) (田村武)

弁護士の無料法律相談

《詳細》健康づくり課 ☎456610

日時 10月9日(土) (田村武)

申請方法 当日直接

《詳細》健康づくり課 ☎456610

会場	実施日(10月)
市役所1階	4日(月)
日鷗サービスセンター	7日(木)
本輪西連絡所	12日(火)
高砂連絡所	14日(木)
ぴあ216	19日(火)
中島サービスセンター	20日(水)
輪西連絡所	22日(金)
祝津連絡所	27日(水)
母恋連絡所	28日(木)
時間	9:30～12:00

むろらん健康まつり

～からだ全部で健康づくり～
 会場 保健センター (東町4-20-6)

プログラム

手・足

簡単な体操で体すっきり!
 講師…ニッテツスポーツセンター
 原チーフトレーナー

頭

楽しい! 分かりやすい! 健康づくりクイズ
 講師…本輪西サテライトクリニック所長
 葛西医師

お腹

ヘルシーレストラン
 食生活改善推進員協議会「明日葉の会」

心

気になることはないですか?
 保健婦、栄養士の健康・栄養相談

《詳細》健康づくり課 ☎456610

夫弁護士)、10月23日(土)
 (芝垣美男弁護士) 9時30分～12時
 会場 中小企業センター1
 (東町4-29-1)
 定員 5人(先着順)
 申請方法 電話で予約
 《申込み・詳細》市民生活課市民相談室 ☎内線2195

移動健康相談 (無料)
 内容 健康相談、血圧測定、尿検査など
 持参するもの 健康手帳

○宗教法人仙海寺

福祉事業協会に

- 桂子(高砂町)
- 室蘭朗読奉仕者の会
- 室蘭点訳赤十字奉仕団
- 齊藤
- 第7地区民生委員協議会婦人部
- 第12地区民生委員協議会婦人部
- 新日鉄役研連
- 柏木町老人クラブ悠楽会女性部
- 国際ソロプチミスト
- 室蘭朗読奉仕者の会
- 室蘭点訳赤十字奉仕団
- 齊藤

- 室蘭カスタームチャリティーフェスティバル
- 中島老人クラブ長寿会
- 楽山三ツ和町会福祉部
- 第1地区民生委員協議会婦人部
- 第2地区民生委員協議会婦人部
- 第3地区民生委員協議会婦人部
- 第4地区民生委員協議会婦人部
- 第5地区民生委員協議会婦人部
- 第6地区民生委員協議会婦人部
- 第7地区民生委員協議会婦人部
- 第12地区民生委員協議会婦人部
- 新日鉄役研連
- 柏木町老人クラブ悠楽会女性部
- 国際ソロプチミスト
- 室蘭朗読奉仕者の会
- 室蘭点訳赤十字奉仕団
- 齊藤

- 北浦晃(白鳥台)
- 社会福祉協議会にボランティアセンター
- 室蘭カスタームチャリティーフェスティバル
- 中島老人クラブ長寿会
- 楽山三ツ和町会福祉部
- 第1地区民生委員協議会婦人部
- 第2地区民生委員協議会婦人部
- 第3地区民生委員協議会婦人部
- 第4地区民生委員協議会婦人部
- 第5地区民生委員協議会婦人部
- 第6地区民生委員協議会婦人部
- 第7地区民生委員協議会婦人部
- 第12地区民生委員協議会婦人部
- 新日鉄役研連
- 柏木町老人クラブ悠楽会女性部
- 国際ソロプチミスト
- 室蘭朗読奉仕者の会
- 室蘭点訳赤十字奉仕団
- 齊藤

教育委員会に

○北浦晃(白鳥台)

市に

- 柳ビューティーファシリティー美容室
- 財北海道市町村振興協会
- 室蘭中央ライオンズクラブ
- 「白鳥大橋」土木学会(田中賞)受賞記念レプリカを室蘭みたら館へ贈呈する会

寄付

ありがとう
 ございました
 8月分(敬称略)

自動車文庫ひまわり号 巡回日程

●時間終了の5分前までに来てください ●悪天候の場合は休休することがあります
 ●1人5冊まで借ります ●返却は次回の巡回の時に
 ※10月12日から10月15日まで車検のため休休します。

巡回区	駐車場所	時間	10月					巡回区	駐車場所	時間	10月									
			10	11	12	1月	2月				3月	10	11	12	1月	2月	3月			
A	絵鞆町1丁目14番 市営住宅付近	10:00～10:20							B	水元町9番 市住39-2RC付近	10:00～10:40									
	祝津町2丁目16番 カナリア美容室付近	10:30～11:00	5	2			1	14		高砂町5丁目30番 渡辺宅付近	10:50～11:30			7		8				
	祝津町1丁目 開発建設部AP付近	11:10～11:30								天神町29番 総合福祉センター入口付近	13:30～14:30	26	9		25	7				
	増市町1丁目レジデンスマンション付近	13:30～14:10			16	14	18	15		高砂町2丁目 東公園付近	14:40～15:30			21		22				
	港南町2丁目14番 桜ヶ丘幼稚園先付近	14:20～14:50			19	30		29		28										
港南町1丁目11番 港南町会館付近	15:00～15:30																			
C	母恋北町2丁目 北町公園付近	10:00～10:50							D	柏木町 児童公園用地横付近	10:00～10:30									
	母恋南町3丁目5番 橋場宅付近	11:00～11:30	6		1		2	1		八丁平5丁目 公務員宿舎402号前	10:50～11:30			10	8	12	9	8		
	御前水1丁目12番 御傘山神社付近	13:30～14:30			17		19	15		中島本町2丁目新日鐵AP敷地内柴田獣医前	13:30～14:10			24	22	26	23	22		
	母恋南町4丁目 南町公園付近	14:40～15:30			20		15	16		29	知利別町2丁目 プレハブ住宅付近	14:20～15:30								
										港北町4丁目19番 遠藤商店付近	10:00～10:30									
E	東町1丁目21 市住53KR1公園付近	10:00～10:30							F	喜門岱小学校及び石川町市場宅前	10:40～11:00									
	中島本町1丁目 エレガ前付近	10:40～11:30	7	4	2	6	3	2		崎守町 旧バス停付近	11:10～11:30									
	日の出町3丁目9番 古村商店上付近	13:30～14:00								陣屋町3丁目 陣屋町会館付近	13:30～14:00									
	日の出町1丁目17番 地共済AP付近	14:10～14:50			21	18	16	20		17	30	幌町町41番 幌町町会館付近	14:10～14:50							
	日の出町2丁目25番 木原宅付近	15:00～15:30								本輪西 鈴かけ団地バス停付近	15:00～15:30									
G	宮の森町4丁目 市体育館前	10:00～10:40							H	八丁平4丁目 八丁平会館前	10:00～11:20	1	12	10	14	10				
	宮の森町1丁目 旧楽山三ツ和会館付近	10:50～11:30						水元町46番 宮本商店水元支店付近		13:30～14:30					25					
	高砂町2丁目 高砂ハイツ付近	13:30～14:30						高砂町4丁目1番 高砂連絡所前		14:40～15:30	29	26	24	28	24					
	宮の森町3丁目 宮の森公園付近	14:40～15:30	22	19	17	21	18	31												

《詳細》図書館 ☎221658



健康だより はっぴい



結核緊急事態宣言発表！

せきが続く、微熱が下がらない、体がだるい・・・というような症状を「軽い夏かぜかな。」とっていませんか？

今年の7月に厚生省から「結核緊急事態宣言」が発表されました。

最近では結核に対して無関心になり、患者数の増加につながっています。

結核は人のせきなどをとおして、いつでも誰にでも、感染し発病する可能性があります。また、症状が現れるのは、病状が進行してからというもの発見を遅らせる原因になっています。

特に、以前結核にかかったことがある高齢層の再発、結核に対する抵抗力が低い若年層の感染がみられます。

気になる症状がある人は、早めに医療機関で受診しましょう。

40歳以上の人を対象に、1年を通して市内各医療機関で基本健康診査と肺がん検診（胸部レントゲン撮影）を実施しています。

18歳から39歳までの人は、2月に結核検診（無料）を予定しています。（広報おらん8月号折り込み参照）

自分の健康状態が分かる機会を逃さないよう受診してください。

《詳細》健康づくり課 ☎6610

結核についての詳しい相談は室蘭保健所保健予防課保健予防係
☎29131 内線3637



ママとパパのマタニティー教室

妊娠おめでとうございます。

ママとなる皆さんでお風呂の入れ方やおむつの替え方など、楽しく体験してみませんか。

2・4回目はパパの参加も大歓迎です。

日程（全4回）

- 1回目 11/2(火) 妊婦体操
衣類の着せ方
おむつの替え方
- 2回目 11/14(日) お風呂の入れ方
パパの妊婦体験
- 3回目 11/24(水) 栄養の話
調理実習
- 4回目 11/29(月) 妊産婦交流会

対象 妊婦と配偶者

定員 30組（先着順）

会場 保健センター

料金 500円（調理実習費）

申込方法 10月22日(金)までに電話

《申込み・詳細》健康づくり課

☎6610



保健センター10月の行事 《詳細》健康づくり課 ☎6610 〒050-0083 東町4-20-6 保健センター内

行事	実施日	時間	内容・対象	料金	持参するもの	申込方法
4カ月児健診	28・29	12:30～13:30	平成11年6月出生児(個人通知)	無料		当日自由
1歳6カ月児健診	7・8		平成11年2月出生児(個人通知)			
3歳児健診	20・22		平成8年9月出生児(個人通知)			
乳幼児相談	27	9:30～11:00	計測や相談ごとのある乳幼児			
ちびっこサークル <1コース4日間>	【11月の日程】 5・10・17・25	10:00～12:00	2歳～2歳6カ月児 母と子の遊び方、実技と講話 (先着15組、1人1コース限り)	100円 (おやつ代)	母子手帳	【11月の申し込み】 10月中旬に 電話予約
予防接種 ポリオ 生ワクチン投与	12～15 18・19 21・25	1回目 13:00～14:00	3カ月～7歳6カ月未満児 (平成11年1月～6月生まれ) については個人通知 ※成人の追加接種も同時に実施	無料		—
		2回目 14:00～14:45				
体と食事の健康相談	5	9:00～12:00	保健婦と栄養士の個別相談	無料	健康手帳	電話予約
市民健康相談	毎週月・水・金	10:00～11:30	健康に関する相談			当日自由

<11月上旬の日程> 2日 ママとパパのマタニティー教室、4日・5日 1歳6カ月児健診

きらり★室蘭人



室蘭には、おいしい魚が
たくさんあるんですよ

室蘭漁業協同組合
婦人部長

なか こし さ よ
中 越 小 夜 さん
(舟見町)

婦人部長になって4年目。前部長から引き継いだ「木を植えて魚を増やす植樹運動」は最近、市民も参加するほど定着してきた。関係団体の協力もあり、今年も30本の木をトッカリシヨに植樹。下草刈りなど、植えた後も手入れが必要だが、「森づくり」は「きれいで栄養豊富な海づくり」につながると思って、息の長い活動が続いている。「私たちの時代に結果は出なくても、孫子の代に、きれいな海を残したいですからね」。

65人の部員たちと、合成洗剤を使わない運動や、魚食普及の運動も進めている。テレビや新聞などで、室蘭産の魚を使った料理を紹介すると、反響がすごい。「今の人は魚離れしているのではなく、魚の食べ方を知らないだけ」と言う中越さん。「浜のかあさん料理教室」もいつも好評で、これからは町会の婦人部などにも教えていけたら、と豊富を語る。10月3日に、追直漁港で開催される「さかなの港まち同窓会」では、新鮮な海の幸が安価で提供されるが、漁協婦人部が一致団結するときでもある。サケなべや、ツブ焼き、生タコの網焼きなど、部員が腕を振るっての実演販売。「私たちは、たくさんの人に喜んで

もらいたいんです。みんな楽しみにしてるんですから、それだけでうれしいですよ」。

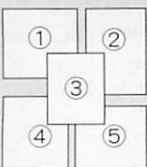
室蘭漁協婦人部長のほかに、胆振地区漁協婦人部連絡協議会の副会長も務め、忙しい日々を送る。9月も、上越市の女性サミットに、姉妹都市代表として参加してきた。研修会も多く、勉強する事もたくさんあるが、全国の色々な人と知り合えるのが財産、と言う。現在の悩みは、漁業の後継者づくり。「漁師がいなくなったら、こんなに豊富な資源がもったいないでしょ」と中越さんが言うほど、室蘭は多くの種類の魚介類が獲れる。今進んでいる追直漁港の整備(Mランド計画)などで、市民にとって漁業がより身近なものになれば後継者も増えるのでは、と期待も大きい。

婦人部ができて、今年で40年。記念事業の一環で、室蘭で水揚げされる魚を使った料理のレシピをまとめた(今月号の折り込み)。この中で、一つでも二つでも、皆さんの家庭の食卓に乗れば、と活用を呼びかける。毎日、ご主人が漁から戻る午前1時30分には浜に出ていくという中越さん。夫を支え、室蘭の漁業を支える「浜のかあさん」の、明るい元気な声が、今日も前浜に響く。

インターネットに室蘭市のホームページを開設しています。アドレスは、<http://www.earthcape.ne.jp/users/muroran/>です。

表紙のいい顔

- ①誤解しないで…人命救助です。
(9/9 応急手当「普通救命講習会」で)
- ②決まってるでしょ。
(9/12 ふれあいまつり「ふれあい発表会」で)
- ③楽しい小学校だね。
(9/12 喜門岱小学校「一日体験入学」で)
- ④奥さん。お買い得ですよ。
(9/12 ふれあいまつり「福祉バザー」で)
- ⑤おばあちゃんのごろも給食あったの?
(9/9 悠々ライフ教養講座「世代間交流給食会」で)



- ▼漁協婦人部長を取材し、深みのある言葉に人生を学んだ(つもり)。魚料理の折り込みを作り、新しいメニューを学んだ(つもり)。この秋は、私も我が家の食卓も、きつとひと味違う(はず)。(き)
- ▼このごろ涼しくなってきたせいだが、夏の間1日に3回は止まっていた私のコンピューターも大部調子良くなってきた。コンピューターと一緒に文章も調子良く書けるようになったかなあ? (裕)
- ▼今回特集で紹介した「五体不満足」の最後は「障害は不便である。しかし不幸ではない」というハレン・ケラーの言葉で締めくくられている。その言葉の意味を実感できる内容なのでぜひ一読を。(ま)
- ▼地球岬の展望台で、360度パノラマの写真撮ってみようと思ひ、カメラと三脚を担いで仕事帰りに寄ってみた。すると、三脚の高さが足りず、手すりのアップが360度続く写真ができた。(隆)



こしらえ町 (編集後記)

人のうごき	人口	106,190人	(-9人)
(8月末現在)	男性	51,534人	(+10人)
	女性	54,656人	(-19人)
	世帯	47,505世帯	(+19世帯)
		()	内は前月比

交通事故状況	件数	276件 (+1件)
(1/1~8/31)	死者	3人 (±0人)
	傷者	345人 (-22人)
		() 内は前年同期比